

岡崎ホスピスケアを考える会

事務局のご案内

橋詰 清子：TEL FAX 0564-53-3100

はじめ

ホスピスや病院で使っていただくために始めた一枚の雑巾作り。20代から80代まで世代をこえて話す中で「一針一針に心を込め、一瞬一瞬を大切にできる人生を送りたい」との思いで1998年9月に「岡崎ホスピスケアを考える会」が生まれました。

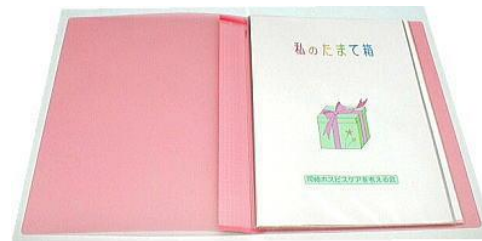
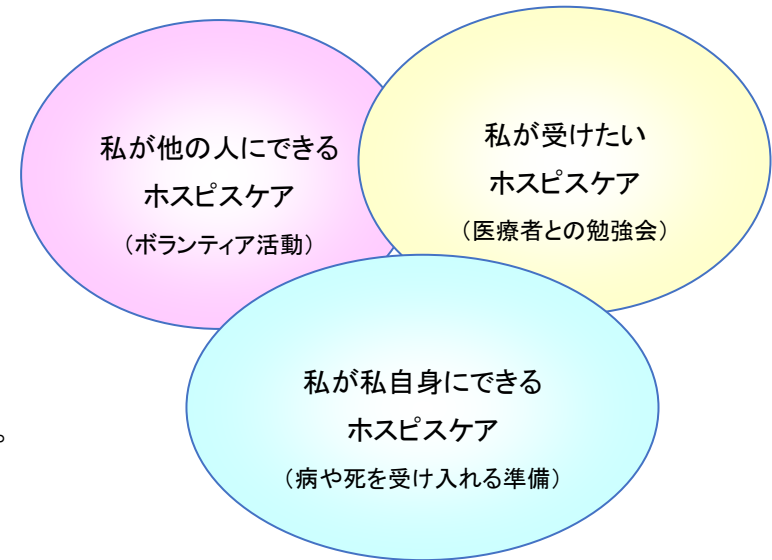
こんな交流も・・・

- ☆在宅ケアに関わる方々を訪問
 - ・冊子「私のたまたま箱」に紹介
- ☆小中高校生と交流し学びあう・尊厳死・エイズ
 - ・臓器移植・赤ちゃんポスト・おもてなし・など
- ☆「友愛の家」手編みの会との交流
 - ・ひざ掛けを編んでいただき病院施設へプレゼント
- ☆愛知県訪問看護ステーション勉強会参加交流
- ☆岡崎市医師会勉強会に参加
- ☆岡崎市ボランティア連絡協議会参加
- ☆岡崎市民病院サポート委員会参加
- ☆清拭布をつくり愛知国際病院へ寄付

私たちのねがい

今を大切に生きながら「いい人生だったね」と言えるようにホスピスケアの原点である『温かいもてなし』をそれぞれの立場（患者・家族・遺族・医療者・宗教家・ボランティアなど）で互いに支えあいたいと願う会です。

3つのホスピスケア



冊子「私のたまたま箱」 —愛する人へのプレゼント—

- 1. 私のカルテ
 - 2. 終末期の在宅ケア
 - 3. 遺言書の書き方
- の3つで構成されています。
(一冊 1,000 円)

これからも

1. 手縫い(雑巾、病院や福祉施設で必要とする物を作る)
2. 勉強会(3つのホスピスケアについての勉強会)
(「私のたまたま箱」に記入するための勉強会)
3. つどい(患者・家族・遺族の会)
4. 通信発行
5. ボランティア(緩和ケア病棟ティーサービス・演奏・アロママッサージ)
6. ホスピス見学
7. 講演会

